

2010年日本平和大会実行委員会ニュース no. 4

2010年日本平和大会実行委員会 東京都港区芝 1-4-9 日本平和委員会気付
TEL 03(3451)6377 FAX 03(3451)6277 E-mail: info@j-peace.org 9月3日

魅力あるシンポジウム・分科会に 第5回実行委員会の報告

第5回実行委員会では、シンポジウム・分科会の準備状況を責任団体などから出しました。シンポ（安保中央）、分科会（新婦人）、分科会（平和委、*責任団体は科学者会議）、分科会（平和委、*責任団体は自由法曹団）、分科会（重工産業労組）、分科会（うたごえ）からそれぞれ準備や話し合いの状況が報告されました。

実行委員会では、9月半ばには、タイトル、主な講師・助言者を確定し、内容や魅力が第2次チラシにきちんと反映できるようにすることを確認しました。

実行委員会ではその他、本格的な参加組織をはじめるとあってその指針ともなる「成功の呼びかけ」を出すこと（最終文書は安保と平和委でまとめる）、中央団体からも積極的にパンフの活用と参加組織を推進することなどを確認しました。

中央団体からも宣伝、学習の取り組み始まる

中央団体の取り組みもはじまっています。第5回実行委員会前には、新婦人から「中央からも全都道府県にお知らせを」とポスター、チラシそれぞれ50枚の注文がありました。第5回実行委員会後には、国公労連からチラシ500枚、ポスター100枚、パンフ100部、全教からパンフ300部、AALAからチラシ100枚の注文がありました。

事務局連絡③ 次回、第6回実行委員会

9月29日(水) 15:00~17:00、日本平和委員会事務所

*ただし、臨時国会が開会され、国会行動が組まれた場合は、時間を繰り上げ国会付近での開催となる場合もあります。

都道府県実行委員会の結成はじまる

神奈川は佐世保・沖縄と一体。70名目標に取り組むもう 神奈川県

昨年の開催地、神奈川県で8月28日、第1回実行委員会が開催され、9団体から約20人が参加しました。実行委員会は、前半に学習会。布施祐仁日本平和委常任理事が「安保が日本を守るって本当？」をテーマに講演しました。後半は菅沼幹夫県平和委員会事務局長が、平和大会に向けた取り組みを提案。「神奈川、佐世保、沖縄の部隊は第7艦隊の指揮下で一体的に運用され、米軍の戦争戦略上最も重要な役割を共同して担っている」と、佐世保での平和大会に神奈川県として取り組む意義を強調。代表派遣はもちろん、パンフの普及や学習会の開催など学習運動も重視して取り組もうと訴えました。また、学習等を通じて若い担い手を増やすこと、そのための格安ツアーの検討もすすめていきます。実行委員会では、こうした取り組みを通じて過去2回の佐世保大会を上回る70人を目標とすることを確認しました。

そのほか、徳島県が8月15日に、静岡県が8月17日に実行委員会を結成

静岡県も過去2回を上回る40人の目標を掲げています。